
j.l.s. trading

Factbook

2018 年 5 月現在

1. 会社概要

JLS Trading 合同会社は、北欧・バルト三国の「クラフト」商品に特化した輸入業者です。リトアニア産のリネン商品や北欧・バルト三国のクラフトビール等、各国の伝統を受け継ぎながら、常に新しい挑戦を続ける小規模生産者の思いがこもった「手作り」の商品を厳選し、日本の皆さんにお届けします。

社名	JLS Trading 合同会社 (英文名称:JLS Trading LLC)
創業	2017年6月6日
事業内容	衣料雑貨品、室内装飾品、食料品、酒類、日用雑貨品等の販売及び輸出入業務 ECサイト及びメディアの運営
所在地	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-36-2 3F
電話番号	03-6805-1325 (代表)
代表取締役社長	長野 草児
資本金	100万円
社員数(注)	7人
グループ会社拠点	リトアニア(JL Invest)

「社名の由来」

社名の由来は、スウェーデン人 2 名、日本人 1 名の創業者の頭文字 J(Jokke)、L(Lauri)、S(Soji)を取り、JLS Trading と名付けました。日本そして北欧・バルト三国の両文化に惚れ込んだ三人が、クラフト商品の輸入を通じて、両者の懸け橋になりたいという熱い思いが込められています。

社長プロフィール

はじめまして。JLS Trading 合同会社担当の長野 草児です。

私はこれまでご縁があり、北欧発の IT ベンチャーの日本及びアジアでのビジネスに関わってきました。

最初は、北欧？？？と、全然馴染みがない国・地域でしたが、そのビジネスモデルや理念・価値観を学ぶにつれ、その魅力の虜になっている自分がありました。



海外のビジネスを日本に展開するインバウンドビジネスは、その商材が何であれ、ビジネス慣習や価値観が異なる「日本」を相手にします。時には、両者の違いの狭間に右往左往してしまうこともあります。そんな時、いつも自分を支えるのが、「自分が心から価値を信じる商品や作り手の想いを伝えたい気持ち」と、「日本にはその商品やそれを生み出す価値観が必要だという信念」です。

JLS Trading は、バルト三国を含む北欧の「クラフト」商品に特化した輸入販売業者です。当社が、一つ一つ厳選し惚れ込んだ手作りの商品を、それを取り巻く北欧の文化や作り手の想いを一緒にお伝えする伝道師になります。

日本には北欧の生活スタイルやデザインの背景にある価値観や生き方に共感するファンが多く、最近では「サイバー先進国」や「電子国家」として注視されるバルト三国のエストニアから技術や起業精神を学ぶ人も増えています。

当社が取り扱う商品を手にとって頂いた日本の皆さまが、遠い北欧を身近に感じ、商品やその国の文化に触れ、「明日へのヒント」を見つけることができれば、インバウンドビジネスに従事する企業にとってこれほどの喜びはございません。

「企業理念」

JLS Trading 合同会社は、北欧・バルト三国に起源を持つ企業として、「北欧流」の企業理念を掲げています。

1. Global (グローバル)

北欧は自国の市場規模が小さいため、「自国以外でいかに成功するか」を常に考えたビジネスを創出し、北欧を起源とするグローバル企業を多く輩出しています。JLS Trading 合同会社は、北欧の小規模生産者の日本ビジネス進出サポートを介して、常にグローバル目線でビジネスを考え、北欧・日本の間の懸け橋になることにコミットします。

2. Productivity Optimization (生産効率の最適化)

北欧の働き方における基本理念は、「人生という限られた時間の最適化」です。JLS Trading 合同会社は、社員に対しては自身の効率性を最大化することができる仕組みや、ワーク・ライフ・バランスの取れた労働環境を提供し、国内の働き方改革が掲げる目標の一つである「生産効率の最適化」にコミットします。

3. Equality (平等)

移民やマイノリティに寛容な北欧は、さまざまな背景をもつ人が「差のない」平等な生活を送ることができる社会を実現しています。これは、北欧の国の多くが、ジェンダーギャップ指数や幸福度指数で常に上位に入っている大きな理由です。JLS Trading 合同会社は、性別や年齢、国籍や社会的地位等に関係なく、さまざまな背景をもつ仲間が個の力を最大限発揮できるフラットな環境の提供をコミットします。

4. Localization (ローカリゼーション)

外資企業の日本進出が失敗に終わる一番の原因は、日本独特の商慣習に対する理解不足と商品のローカリゼーションがうまく機能してないことだと考えます。JLS Trading 合同会社は、今後日本企業のグローバル戦略において鍵となるグローバルとローカル両方の視点を持つ人材育成にコミットします。

2. 沿革

2017年6月6日	JLS Trading 合同会社設立
2018年5月31日	JLS Trading 設立を正式に発表

3. 取り組み

JLS は 2017 年 6 月 6 日の設立以降、約 1 年をかけて「日本初上陸」となる北欧のクラフトビールの輸入に向け、日本市場における海外ビールに関する市場調査や、酒類の輸入準備を進めていました。代表の長野はこれまで海外調査を支援する北欧のテクノロジー・ベンチャー 2 社に従事しながら、現地およびアジア各国での強力なネットワークを活かして本事業を構想しました。JLS は「北欧・バルト三国のクラフトをアジアに輸出する」ことを考えていたため、当初は日本だけでなく台湾、タイなど複数の候補市場が挙がっていました。

そこで、これまでのグローバル・リサーチの知見を活かし、本事業のための海外調査を実施したところ、日本の消費者は米国、台湾、タイ、ドイツと比較して海外ビールの需要が圧倒的に少ないことがわかりました。JLS は、この結果を逆に好機ととらえて更なる調査を進めたところ、日本人の北欧・バルト三国に対するイメージがよく、かつ今後クラフトビールの市場も成長が見込まれると判断し、今回の日本市場で本格展開することを決定しました。

JLS は、今後もこうした消費者調査を定期的を実施し、「データドリブン」なマーケティング戦略を実行していきます。取得する消費者データは、販売・協業パートナー等にも提供し、「北欧」「バルト三国」「クラフト」といったキーワードで様々な企業・組織とコラボレーションしながら、日本での活動を推進する予定です。

4. 今後の予定

2018年5月31日	JLS Trading 設立を発表。
2018年7月1日	デンマーク、リトアニア、エストニア三か国から 合計13種類のクラフトビールの輸入・販売予定。
2018年7月19日	第一弾のリトアニアのビール発表・試飲会予定。 (メディア・一般向け、リトアニア大使館後援)

5. 対応窓口

JLS Trading 合同会社
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-36-2 3F
(PR 担当 : 木ノ下・野田)
TEL: 03-6805-1325 / E-mail:press@jlstrading.jp
URL : <https://jlstrading.jp>
